

UAゼンセン 2019 労働条件闘争

第二の集中回答日(3月20日)終了時点の妥結状況

1. 全体の状況

- ①第二の集中回答日が終了した3月22日10時時点で、正社員は168組合(昨年182組合)、パートタイマーは109組合(昨年99組合)、契約社員は31組合(昨年36組合)が妥結した。組合員数では、全体の約43%の72万2千人(正社員23万2千人、パートタイマー・契約49万人)の組合員の賃金引き上げが決まった。
- ②第二の集中回答日終了時点においても、前年同額以上の組合が過半を超えており、前年比較できる組合の単純平均は前年を上回る水準を維持している。正社員の賃金引き上げ分(ベア等)は単純平均で1,900円を超える水準を維持している。
- ③規模別では300人未満の組合が妥結総合計、賃金引き上げ分とも単純平均で300人以上の組合を上回っており、中堅・中小組合が健闘している。一人当たりの平均引き上げ率(制度昇給、ベア等込)で見ると、パートタイマーは2.81%と正社員の2.36%を大きく超え、均等・均衡処遇に向けた取り組みが進んでいる。
- ④勤務間インターバル規制の導入、65歳への定年延長、職場のハラスメント対策(悪質クレーム対策含む)等の働き方の改善も多くの組合で進展した。

2. 正社員組合員の妥結状況

- ①168組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は、単純平均で6,901円(2.41%)である。前年と比較できる166組合では、単純平均で171円(0.06%)上回る。また、半数を超える92組合で妥結総合計が前年以上となっている。
- ②賃金体系維持が明確な98組合の賃金引き上げ分(ベア等)の単純平均は1,911円(0.66%)となっている。うち、前年と比較できる96組合の単純平均は96円(0.03%)上回る。また、約半数にあたる50組合で前年以上の賃金引き上げとなっている。
- ③300人未満の組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は単純平均で7,227円であり、300人以上の組合の6,799円を大きく上回っている。また、賃金引き上げ分の単純平均も300人未満の組合の方が高く、中小組合が健闘している。
- ④高卒初任給は46組合で平均2,428円、大卒初任給は58組合で平均2,389円の引き上げを獲得した。18歳最低賃金は47組合で平均3,111円の引き上げを獲得した。

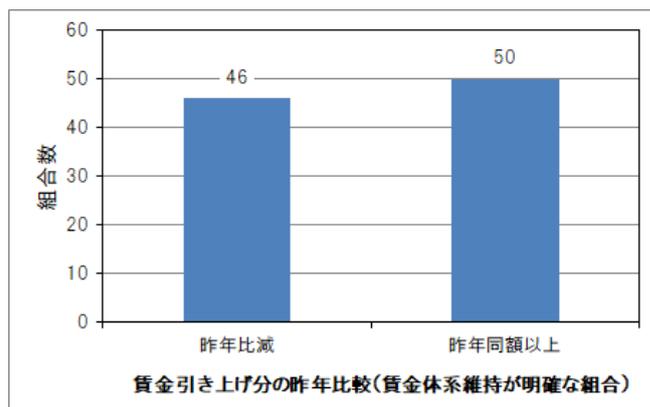
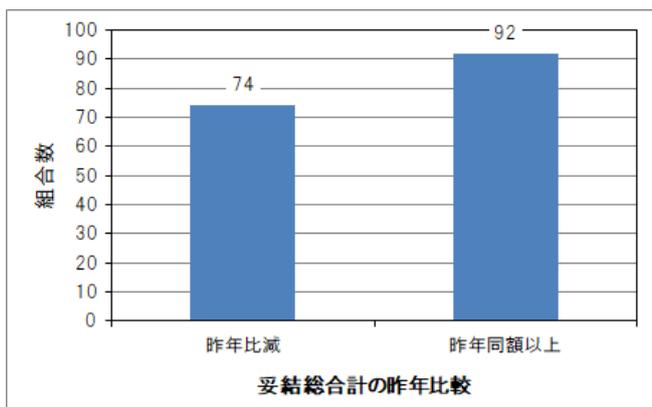
【妥結状況】

		総合計(制度昇給、ベア等込)					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 /人数	要求		妥結		組合数 /人数	要求		妥結	
			額	率	額	率		額	率	額	率
単純 平均	全体計	168	9,208	3.27	6,901	2.41	98	3,978	1.39	1,911	0.66
	300人以上	128	9,169	3.20	6,799	2.33	85	4,021	1.39	1,906	0.65
	300人未満	40	9,335	3.49	7,227	2.67	13	3,695	1.37	1,941	0.69
加重 平均	全体計	231,796	9,293	3.13	7,138	2.36	160,041	4,025	1.34	1,972	0.65
	300人以上	225,977	9,298	3.12	7,151	2.36	157,851	4,030	1.34	1,977	0.65
	300人未満	5,819	9,082	3.37	6,631	2.44	2,190	3,706	1.40	1,583	0.58

【前年同組合比較（比較可能な 166 組合の集計）】

		総合計					賃金引き上げ分				
		組合数 ／人数	2019 年		前年差		組合数 ／人数	2019 年		前年差	
			額	率	額	率		額	率	額	率
単純 平均	全体計	166	6,909	2.41	171	0.06	96	1,929	0.67	96	0.03
	300 人以上	126	6,808	2.32	109	0.04	83	1,928	0.66	112	0.04
	300 人未満	40	7,227	2.67	364	0.11	13	1,941	0.69	-3	-0.02
加重 平均	全体計	230,643	7,143	2.36	-88	-0.04	157,519	1,987	0.66	24	0.01
	300 人以上	224,824	7,156	2.36	-101	-0.04	155,329	1,993	0.66	24	0.01
	300 人未満	5,819	6,631	2.44	424	0.14	2,190	1,583	0.58	-17	-0.03

図表 妥結総合計と賃金引き上げ分の昨年比較



3. 短時間組合員（パートタイム組合員）の妥結状況

- ①109 組合の時間当たり賃金の妥結総合計（制度昇給、ベア等込）の単純平均は 29.7 円（2.95%）の引き上げとなっている。前年と比較できる 103 組合の単純平均は前年を 3.8 円（0.27%）上回る。また、半数を超える 62 組合で妥結総合計が前年以上となっている。
- ②パートタイマーと正社員ともに妥結した 78 組合のうち、パートタイマーの方が正社員を上回る賃上げ率を獲得した組合が約 7 割ある（前年同時期は 76 組合で 55%）。組合員一人あたりの平均引き上げ率（制度昇給、ベア等込）は 2.81%で正社員の 2.36%を超えている。
- ③企業内最低賃金は 18 組合で金額の引き上げを行い、平均引き上げ額は 22 円となった。

【妥結状況】

（単位 円（%））

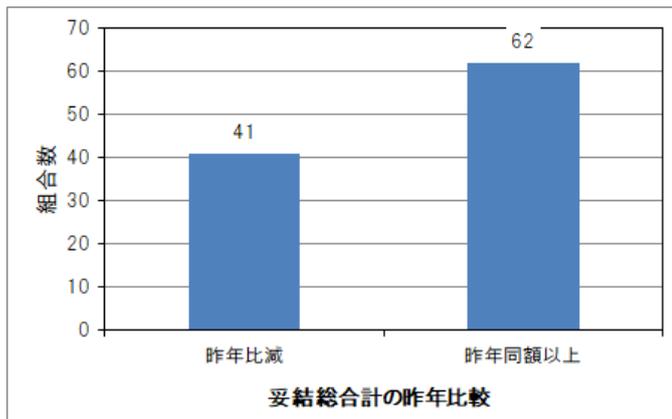
	総合計（制度昇給、ベア等込）				
	組合数 人数	要求		妥結	
		額	率	額	率
単純	109	41.7	4.17	29.7	2.95
加重	475,590	37.0	3.83	27.4	2.81

【前年同組合比較（比較可能な 103 組合の集計）】

（単位 円（%））

	組合数 人数	2019 年				前年同組合比			
		要求		妥結		要求		妥結	
		額	率	額	率	額	率	額	率
単純	103	41.5	4.16	29.5	2.94	1.8	0.03	3.8	0.27
加重	462,892	36.7	3.80	27.1	2.79	0.9	0.01	0.6	0.00

図表 妥結総合計の昨年比較



【正社員との賃上げ妥結率の比較（パートと正社員ともに妥結した78組合）】 (単位 組合数・率)

正社員を上回る率で妥結	54	69%
正社員と同率で妥結	0	0%
正社員を下回る率で妥結	24	31%
合計	78	100%

4. 契約社員の妥結状況

31組合の引き上げ総合計（制度昇給、ベア等込）の単純平均で5,371円（2.46%）の引き上げとなっている。前年と比較できる31組合の単純平均は前年を921円（0.44%）上回る。

5. 働き方の改善等の進捗状況

第一のヤマ場終了時の妥結状況（3月14日発表）を参照

以上

【問い合わせ先】
 UAゼンセン企画・情報局
 （担当：鈴木）
 電話 03-3288-3520